

## 令和3年度岐阜県原子力防災訓練

岐阜県原子力防災室

### 1 日 時 令和3年11月28日(日) 8:00~12:00

〔 避難退域時検査訓練・簡易除染訓練 11月20日(土) 8:30~12:00  
原子力災害医療訓練 11月24日(水) 13:00~16:00 〕

### 2 参加機関(※参加者:約370名)

警察本部、揖斐川町、美濃市、岐阜市、本巣市、垂井町、内閣府、原子力規制庁、陸上自衛隊第35普通科連隊、揖斐郡消防組合消防本部、揖斐郡医師会、揖斐郡薬剤師会、岐阜県診療放射線技師会、岐阜大学医学部附属病院、関西電力(株)等

### 3 訓練想定

関西電力(株)美浜発電所3号機で地震に起因する事故が発生し、放射性物質が漏えい。漏えいした放射性物質が揖斐川ルートで揖斐川町に流入し、同町坂内地域において原子力災害対策指針で定める一時移転基準(20 $\mu$ Sv/h)を超過。

### 4 今回訓練のポイント

#### (1) **新規** 揖斐川町住民による美濃市への広域避難訓練の実施

新型コロナウイルス感染症流行下での避難行動中の感染拡大・予防対策を踏まえつつ、バスによる住民の広域避難、避難経由所の開設・運営訓練を初めて実施。

#### (2) **拡充** 避難退域時検査・簡易除染訓練の実施規模の拡大

関西電力と連携し、避難退域時検査を他の訓練と切り離して別日で実施。人員を増員し、関係者間で手順を丁寧に確認。

### 5 訓練内容

#### (1) 災害対策本部運営訓練

##### ①本部員会議運営訓練

日 時: 11月28日(日) 11:30~12:00

場 所: 県庁4階特別会議室

- ・揖斐川町災害対策本部において、UPZを含む坂内地域住民の一時移転に向けた計画を検討
- ・国からの一時移転指示を受けて開催する本部員会議において、町の検討結果をTV会議システムで報告し、その状況を踏まえ一時移転の実施方針を決定

##### ②情報収集伝達訓練

日 時: 11月28日(日) 8:30~11:30

場 所: 県庁4階災害情報集約センター

- ・県庁の災害情報集約センターにおいて、国のオフサイトセンターや原子力事業者から送られてくる情報を整理し、関係機関へ伝達

## (2) 現地実動訓練

### ① 屋内退避及び放射線防護施設の設備操作・維持訓練

日 時：11月28日（日）8：00～8：30

場 所：揖斐川町川上集会場

- ・揖斐川町坂内川上地区住民による屋内退避（自宅退避、放射線防護施設への退避）
- ・放射性物質が建物内へ流入することを防ぐ陽圧化装置の緊急時起動手順の確認
- ・陽圧化装置起動に伴う施設内の維持管理方法の確認
- ・住民への屋内退避施設内での防護措置方法の啓発

### ② 緊急時モニタリング訓練

日 時：11月28日（日）8：30～12：00

場 所：県下全域、県庁6階環境管理課、県保健環境研究所（各務原市）

- ・県下全域での固定型モニタリングポストによる空間線量率の測定
- ・県が設定したモニタリングルート上の測定地点を職員が巡回し、空間放射線量率を測定
- ・揖斐川町内における環境試料（飲料水・土壌）の採取。県保健環境研究所における放射性物質の測定・分析

### ③ 屋内退避広報訓練

日 時：11月28日（日）8：30～11：00

場 所：【屋内退避実施広報】揖斐川町全域

【図上訓練】岐阜市、本巣市、垂井町

- ・揖斐川町全域における、様々な手段（防災行政無線、個別受信機、広報車、エリアメール、ケーブルテレビ、町ホームページ）を用いた屋内退避実施の広報
- ・原子力災害対策強化地域内の希望する市町と連携した、屋内退避広報の図上訓練

### ④ 安定ヨウ素剤模擬服用訓練

日 時：11月28日（日）8：00～11：00

場 所：【ヨウ素剤調合】揖斐総合庁舎（西濃保健所揖斐センター）

【ヨウ素剤配布】揖斐川町川上集会場

- ・坂内川上地域住民分の安定ヨウ素剤の模擬調合
- ・医師による服用対象者への模擬問診、安定ヨウ素剤に見立てた飴の配布

### ⑤ 広域避難訓練 新規

日 時：11月28日（日）8：30～11：00

場 所：【出発地】揖斐川町川上集会場

【避難経由所・避難所】森林文化アカデミー（美濃市） ※ルートは別紙

- ・バスによる揖斐川町坂内川上地区住民の美濃市への広域避難、車内における原子力防災に係る普及啓発（放射線や原子力防災等に関するビデオ上映）
- ・県警による避難ルート上での車両誘導、通行規制
- ・避難経由所の開設・運営（避難住民の受付、避難所への誘導等）
- ・避難所の開設・運営（避難住民の受付、世帯ごとのパーティション間仕切り等）

⑥ 避難退域時検査・簡易除染訓練 **拡充**

日 時：11月20日（土）8：30～12：00

場 所：揖斐川健康広場

- ・表面汚染検査用の測定器に加え、車両用ゲート型モニタを使った避難退域時検査
- ・拭き取りでの除染

⑦ 原子力災害医療訓練

日 時：11月24日（水）13：00～16：00

場 所：岐阜大学医学部附属病院

- ・原子力災害拠点病院における、傷病者受け入れテントの設置訓練及びホールボディカウンタの稼働訓練

⑧ 避難時の感染症拡大・予防対策【全訓練共通】

- ・新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた感染症の流行下での原子力災害時における防護措置の実施
- ・避難又は一時移転実施の際に、移動時や避難先等における感染拡大を防ぐため、体調不良者や濃厚接触者とそれ以外の者との分離、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手指消毒などの感染対策の実施
- ・広域避難実施時のバス内における間隔を空けた配席、換気の実施 等

以 上

# 広域避難訓練 概要

日 時：令和3年11月28日(日) 8:30 発(川上集会場)～10:30 着(森林文化アカデミー)～11:00 避難経路所・避難所の開設・運営  
 参加者等：揖斐川町川上地区住民(10名)、岐阜県バス協会(一般者用中型バス)、陸上自衛隊(体調不良者用自衛隊車両)、岐阜県警(車両誘導及び通行規制)  
 訓練想定：関西電力(株)美浜発電所3号機で地震に起因する事故が発生し、放射性物質が漏えい  
 放射性プルーム通過に備え、揖斐川町坂内・川上地区において屋内退避を実施  
 漏えいした放射性物質が揖斐川ルートで本県に流入し、OIL2 (20 $\mu$ Sv/h) を超えたため、UPZ外(美濃市)への一時移転を実施  
 訓練概要：県警による避難ルート上での車両誘導、通行規制(揖斐川町地内のみ)、バス(岐阜県バス協会、陸上自衛隊協力)による避難者の輸送、  
 避難経路所の開設・運営、避難所の開設・運営



## < 避難ルート >

8:30 出発 川上集会場(屋内退避施設)  
 →国道303号→県道266号線  
 →県道265号線→県道78号  
 →県道167号→県道79号  
 →国道256号→山県IC  
 →【東海環状道・東海北陸道】  
 →美濃IC→県道94号→国道156号  
 →10:30 到着 森林文化アカデミー  
 (避難経路緒、避難所)

## < 備考 >

- 岐阜県バス協会 中型マイクロバス 1台
- 陸上自衛隊車両 1台
- ※各車両添乗員1名以上
- パトカーによる先導
- ※川上集会場→揖斐警察署

## 令和3年度 京都府原子力総合防災訓練 実施要領（案）

## 1 目的

広域避難計画「高浜・大飯地域の緊急時対応」に基づく、感染症対策を踏まえた一時集合場所での開設・運営手順、見直した避難退域時検査場所における検査・除染の手順、関係機関の役割等の確認・検証を行うとともに、関係職員の緊急時対応能力の向上を図ることを目的とする。

## 2 日時

令和3年11月28日（日）8：30～14：00

※放射線防護対策設備稼働訓練

長寿苑【伊根町】は8月27日（金）、安寿の里【宮津市】は11月27日（土）

## 3 原子力発電所の事故想定

福井県を震源とするM7クラスの地震により、関西電力（株）高浜発電所3号機において、外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えい等が発生し、さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置等による原子炉への全ての注水が不能となり、全面緊急事態、その後、放射性物質が放出される事態となる。

## 4 新型コロナウイルス感染症の感染想定

京都府内で感染症流行下の状況

## 5 参加人数・参加機関

約15機関、約250人（関係機関のみ）

## 6 主な訓練実施場所

住民避難訓練：松尾・杉山地区【舞鶴市】、由良地区【宮津市】

一時集合場所設営・運用訓練：白糸中学校【舞鶴市】、由良地区社会教育活用施設【宮津市】

避難退域時検査・簡易除染訓練：京都府丹波自然運動公園【京丹波町】

緊急時モニタリング訓練：京都市右京区京北地域【京都市】

放射線防護対策設備稼働訓練：奥上林公民館、いこいの村、松寿苑【綾部市】、安寿の里【宮津市】、長寿苑【伊根町】

## 7 実施内容

## (1) 住民避難訓練

## ア 目的

緊急時における住民の避難誘導を迅速かつ的確に実施する。

## イ 参加機関

舞鶴市、松尾自治会、杉山自治会、宮津市、由良自治連合会

## ウ 訓練内容

避難指示等の広報（舞鶴市では自動起動ラジオによる広報を実施）後、住民が避難行動を開始

## (2) 一時集合場所開設・運営訓練

## ア 目的

感染症流行下における一時集合場所の開設・運営手順等を確認し、関係職員の住民避難等に関する対応能力の向上を図る。

## イ 参加機関

京都府（原子力防災課）、舞鶴市、宮津市

ウ 訓練内容

舞鶴市立白糸中学校、宮津市由良地区社会教育活用施設に感染症対策を踏まえた一時集合場所を開設し、車両誘導、住民の避難受付等を実施

**(3) 安定ヨウ素剤緊急配付訓練**

ア 目的

一時集合場所において、安定ヨウ素剤の緊急配付を行い、配付計画の実効性を確認・検証するとともに、安定ヨウ素剤の服用等について、住民に周知を図る。

イ 参加機関

舞鶴市、宮津市

ウ 訓練内容

- ①保管場所から配付場所（一時集合場所等）までの安定ヨウ素剤の運搬
- ②配付場所に集合した住民に、保健師等から安定ヨウ素剤の服用の目的、効果、服用方法、副作用等について説明
- ③保健師等により、服用不適切者等の把握のための簡易問診を実施の上、住民に対し安定ヨウ素剤（代替品）を配付

**(4) 避難退域時検査・簡易除染訓練**

ア 目的

避難退域時検査場所における感染症対策を踏まえた車両と人の検査・除染方法について検証するとともに、関係職員の検査・除染に関する技術向上を図る。

イ 参加機関

京都府（原子力防災課、南丹広域振興局、中丹広域振興局、丹後広域振興局）、綾部市、福知山市、南丹市、京丹波町、陸上自衛隊（第7普通科連隊、第3特殊武器防護隊）、公益社団法人京都府放射線技師会、公益社団法人兵庫県放射線技師会、関西電力株式会社

ウ 訓練内容

丹波自然運動公園に感染症対策を踏まえた車両と人の検査・除染場所を開設し、車両と人の検査・除染を実施

**(5) 緊急時モニタリング訓練**

ア 目的

緊急時モニタリングの実施手順を確認する。

イ 参加機関

京都府（環境管理課）

ウ 訓練内容

モニタリングカーによる走行サーベイ及び通信訓練を実施

**(6) 放射線防護対策設備稼働訓練**

ア 目的

放射線防護対策設備（陽圧装置等）の操作手順を確認する。

イ 参加機関

綾部市、奥上林公民館、いこいの村、松寿苑、宮津市、安寿の里、伊根町、長寿苑

ウ 訓練内容

奥上林公民館、いこいの村、松寿苑、安寿の里、長寿苑において陽圧装置を作動させ室内の陽圧化を確認する。